



令和7年度 生徒募集要項

～離島留学特別選抜（東アジア歴史・中国語コース） 島外受検者～

令和7年度長崎県立壱岐高等学校の入学志願者募集および選抜は、
「令和7年度長崎県公立高等学校入学者選抜実施要領」の定めるところにより実施する。

□ 育成したい生徒像・求める生徒像

【育成したい生徒像】

- ・高い志を持ち、主体的に学び続け考動する生徒
- ・思いやりの心と協調性を有し、地域の活性化に貢献しようとする生徒

【求める生徒像】

- ① 本校の教育内容や設置するコースについて理解し、入学後は自らが定めた進路目標の実現に向けて、学習を継続し、最後まで努力する意志・意欲のある生徒
- ② 中学校で部活動や学校行事、生徒会活動等に積極的に取り組み、入学後もこれらの活動を主体的に継続する意志・意欲のある生徒
- ③ ルールやマナーを守り、明るく、礼儀正しく、人への思いやりを大切にするという本校の校訓「自律・明朗・友愛」の精神を培おうとする意志・意欲のある生徒
- ④ 歴史や中国語に関する分野に興味・関心が高く、これらを主体的に学ぼうとする意志・意欲のある生徒

1 募集定員

20名程度

2 通学区域

県全域とする。ただし、県外からも志願できるものとする。

3 志願資格

- (1) 中学校もしくはこれに準ずる学校を卒業した者、又は令和7年3月に卒業する見込みの者
- (2) 本校が示す育成したい生徒像・求める生徒像を理解し、本校で学ぶ意欲を持つ者
- (3) 保護者とともに来島し、本校の説明を受けている者
- (4) その他、長崎県教育委員会の定める応募資格を有する者

4 志願の手続き（志願に係る各様式は、長崎県教育委員会のホームページから取得）

(1) 入学願書等の提出要領

- 1) 入学志願は、普通科東アジア歴史・中国語コースに限るものとする。
- 2) 志願者は、(様式1-2) 離島留学特別選抜入学願書、(様式7-1) 離島留学特別選抜志願理由書、(様式7-2) 離島留学誓約書及び(様式3-6) 写真票を作成し、選抜手数料(2,200 円)を添えて中学校長に提出する。
なお、入学願書等を郵送する場合は必ず速達・書留とし、選抜手数料は郵便小為替(または定額小為替)で納付するものとする。
また、受検票の郵送を希望する場合は、自分で用意した受検票送付用封筒(長形3号:23.5cm×12cm)に460 円切手を貼り、入学願書等に添えること。

○郵便小為替の表面及び裏面には何も記入しないこと。

○受検票送付用封筒には、あて先として在籍する中学校の住所、郵便番号、中学校名を記入しておくこと。

- 3) 入学願書提出後の志願先の変更は認めない。
- 4) 「県外からの入学志願届」等の手続きは不要である。

- (2) 入学願書の記入要領(本校ホームページの記入例参照)
- 1) 願書の記入にあたっては、入学願書の裏面にある「入学願書の記入上の注意」に従って正確に記入すること。
 - 2) 「志望学科・コース」欄には「普通・東アジア」と記入する。
 - 3) 旧年度卒業生は「中学校卒業後」欄にその履歴を記入すること。
- (3) 入学願書等の受付期間
- 1) 1月14日(火)から1月20日(月)まで(必着)とし、受付時間は9時から16時(最終日は15時)までとする。
 - 2) 定員不充足の場合は、一般選抜にあわせて、改めて募集する場合もある。志願の際は、(様式7-1) 離島留学特別選抜志願理由書を作成し、入学願書等に添えて提出すること。なお、選抜は、「全日制課程入学者選抜実施要領」に準じて行う。
- (4) 障害などのある受検者への対応
- 障害等があるため、通常の方法による受検が困難と認められる場合、中学校長は入学願書受付期間より前、または入学願書受付期間に志願先(受付期間より前は志願予定の)高等学校長に対し、受検上必要と考えられる配慮措置について申請を行う。
- なお、障害等の種類や程度により、志願の予定が明らかになる以前においても相談の必要があると判断した場合、中学校長は市町教育委員会を通じて県教育庁高校教育課長あて申請を行うこと。
- 申請にあたっては、いずれの場合も公文書(様式任意)で行うこと。その際、必要に応じて(様式4-1 参考様式)「配慮措置申請書」を使用してもよい。申請を受けた高等学校長は、適切な措置を決定し、その内容については中学校長に公文書で連絡する。

5 選抜の日時及び方法

- (1) 1月28日(火)9時40分から本校においてプレゼンテーション検査を実施する。志願者は、9時までに本校1階コモンホールに集合すること。
- (2) プレゼンテーション検査については別紙を参照すること。
- (3) 受検票は検査当日必ず持参し、自分の机の番号札のところに置くこと。受検票を紛失したときは、直ちに受付(本校事務室)に申し出て、再交付を受けること。
- (4) 検査場には、商標以外の文字のある鉛筆や計算機つき時計、辞書機能をもつ機器等、検査の公平をそこなうおそれのある品物や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末などの通信機器等の持参は認めない。

離島留学特別選抜	
受 付	8:35~(正門玄関前)
集合時間	入室開始 8:35~(受付後) 集合完了 9:00
集合場所	コモンホール
検査等	プレゼンテーション検査 9:40~(12:00頃に終了予定)

6 合格者の発表

- 1月31日(金)14時に本校ホームページにおいて受検番号のみ発表する。
(電話での問い合わせには応じない)

7 合格者等登校日

(1) 合格者説明会、しま親顔合わせ会(ホームステイをする方のみ)(保護者同伴)

1) 3月17日(月)9時40分~12時30分(予定) 大会議室

2) 説明会は入学に関する諸準備・諸手続きの説明・教科書の販売等を行うので、合格者は必ず保護者同伴で登校すること。

3) 持参物

・筆記用具

・体育館内での上履き

・購入物品の代金 3万円程度(教科書、副教材代金等) (前年度は28,664円)

・教科書等を持ち帰るための大きいサイズのバックまたはキャリーケース

(2) 入学予定者オリエンテーション(本人のみ)

1) 4月1日(火)8時30分~13時(予定) 本校体育館

2) 入学にあたっての留意点について説明を行うので、入学予定者は登校すること。(本人のみ)

8 特例措置

本人に責任を帰さないやむを得ない理由によって、本検査場および別室での受験が困難な状況が生じた場合は「特別選抜及び離島留学特別選抜における特別措置」による。



長崎県立壱岐高等学校

壱岐市郷ノ浦町片原触88番地

電話 0920-47-0081

FAX 0920-47-0082

URL <https://www2.news.ed.jp/section/iki-h/>



令和7年度壱岐高等学校入学者選抜 離島留学特別選抜におけるプレゼンテーション検査について

1. プレゼンテーションの課題

【本校が示した「求める生徒像④」を基に、「志望動機」及び「入学後の抱負」の2つについて3分程度で説明してください。】

「求める生徒像④」
歴史や中国語に関する分野に興味・関心が高く、これらを主体的に学ぼうとする意志・意欲のある生徒。

2. プレゼンテーションに関する補足

- 1) 「事前に準備した用紙」(A4版1枚片面横置き)を本校の電子黒板を用いて書画カメラで投影し、プレゼンテーションを行ってまいります。ただし、パソコンやタブレット、スマートフォン等の電子機器の持ち込み及び使用はできません。また、プレゼンテーション検査場には、「事前に準備した用紙」以外に資料やプリント等を持ち込むことはできません。
- 2) 用紙はA4版1枚片面横置きに限定しますが、着色や手書き・ワープロ作成等は特に指定しません。ただし、マスキングテープや付箋等を用紙に付けることはできません。なお、使用した用紙は持ち帰らず、本校へ提出してまいります。
- 3) レーザーポインター等の道具の使用は不可とします。時計は持ち込むことができますが、アラーム付きの時計はアラームを解除してください。また、通信機能がついた腕時計型端末の持ち込み及び使用はできません。
- 4) プレゼンテーションは1人ずつ行います。3分30秒を越えた場合は、途中であっても止めてまいります。
- 5) プレゼンテーションの後、3分程度の質疑応答を行います。

3. その他

「事前に準備した用紙」については、評価の対象とはしません。ただし、プレゼンテーション後の質疑応答の参考とすることはあります。